

# 令和5年度全国学力・学習状況調査

## 中学校英語「話すこと」調査に向けて②



令和5年4月に実施される全国学力・学習状況調査では、4年ぶりに中学校英語の学力調査が実施されます。今号では、英語の「話すこと」調査に向けた、授業改革推進チームによる取組を紹介します。

### 授業改革推進チーム（倉敷・中学校）の取組

#### H31年度「話すこと」調査の課題では…

【参考】「調査実施の方法について」  
令和4年11月30日付けNO. 15参照

PC教室で調査を実施したが、生徒同士の距離が近く、互いに話している内容が聞こえて「話すこと」に関する力が適切に測れたのが疑問です。

授業中は生徒同士や教師と生徒での英語による対話がありますが、**端末に録音したり、制限時間内に解答したりする経験が少なく、苦勞している生徒が多くいました。**

そこで、倉敷中学校チームでは、**生徒が安心して調査に臨み、本来の力を発揮できるように**、英語科の推進員を中心に、ALTや教育委員会の協力のもと、独自に練習問題を作成しました。生徒は問題を聞き、解答を端末に録音して提出します。教師は提出された音声をもとに、「聞くこと」や「話すこと」の指導を振り返り、授業改善につなげることができます。

	大問①	大問②	大問③
内容	絵やアニメーションの内容について、英語の質問に英語で解答する課題。	他者のやりとりの内容を踏まえ、英語で応じる課題。	与えられたテーマについて構成を考え、英語で表現する課題。

#### 大問①の画面



問題の配信だけでなく、事後指導に活用できるように、**解答例や解説も用意しました。**また、学校には**繰り返し実施することや、1～3年のどの学年でも活用してもらうよう依頼**をしています。

### 倉敷中チームの先生にインタビューをしました！



#### Q.1 調査実施に関わる不安とは具体的にどんなことですか。

端末に向かって話す経験がないことや、制限時間内に焦って自分の考えをまとめられないことなど、**本来の自分の力を十分に発揮できないまま調査が終わってしまう**ことを避けたいと考えました。

#### Q.2 この取組のねらいは何ですか。

ねらいは2つあります。**生徒にとって調査実施に関わる様々な不安を解消すること**と、この取組が、先生方の授業改善のきっかけとなり、生徒が端末を活用しながら**意欲的に英語で表現しようとする態度を育成すること**です。



#### Q.3 授業改善につながる取組について詳しく教えてください。

「話すこと」の指導がALTに任せっぱなしになっている状況があります。今回の取組を**言語活動を行う際の「聞くこと」や「話すこと」の育成するための視点**の参考にしてほしいです。

### 授業での取組例

#### 自分の考えを表現（録音）する活動

What do you think of living with AI robots?

与えられたテーマについて、自分の考えや気持ちを伝える

I think ...

#### 他者のやりとりを踏まえ、応じる活動

I went to Kurashiki to see my grandmother yesterday. What did you do yesterday?

Well, I was home. And I played video games with my friends. How about you, Ken?

3人組の会話の中で事実や自分の考えを整理し、相手からの質問に答える

Ken  
It was my birthday yesterday, so ...

#### 一步先へ！

今号で紹介した倉敷中学校チームは、生徒が本来の力を発揮するために、練習問題を配信する取組を進められました。英語科の授業での取組例に示したように、普段行っている言語活動を一人一台端末を活用して行うことで、端末に向けて発話する経験ができると同時に、録音された自分の英語表現を聞き、自分自身で振り返ることができるので、より相手に伝わる表現にしようとする態度が育ち、「話すこと」の力の育成につながります。

